

同時発表：国土交通本省、
茨城県、栃木県、群馬県

令和7年3月21日
関東地方整備局 建政部



第7回 ガーデンツーリズムの登録

～「季節の花でつながる北関東花回廊」の登録が決定しました～

国土交通省は、平成31年から地域の活性化と庭園文化の普及を図るため、各地域にある「隠れた庭園・花の名園」など複数の庭園の連携により、魅力的な体験や交流を創出する取組みを庭園間交流連携促進計画登録制度（ガーデンツーリズム）として推進しています。

このたび、第7回の登録審査会において、関東地方整備局管内では1計画の登録が決定しました。

○ 季節の花でつながる北関東花回廊

（北関東フラワーパークライン協議会：茨城県、栃木県、群馬県）

今回の登録により、登録計画数は19計画となります。また、関東地方整備局管内では、8計画目の登録となります。（別紙1、2参照）

【今回新たに登録する計画】

季節の花でつながる北関東花回廊

北関東フラワーパークライン協議会



構成庭園例：あしががフラワーパーク（栃木県足利市）

豊かな自然や四季折々の花でつながる「北関東花回廊」。北関東に広がる様々な草花が創り出すスケール感が魅力のここにしかない花景色を巡るツーリズム。

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 茨城県政記者クラブ
栃木県政記者クラブ 刀水クラブ・テレビ記者会

<問い合わせ先>

関東地方整備局 建政部

公園利活用推進センター センター長 煙山（けむやま）（内線：6761）

公園利活用推進センター 建設専門官 佐々木（ささき）（内線：6762）

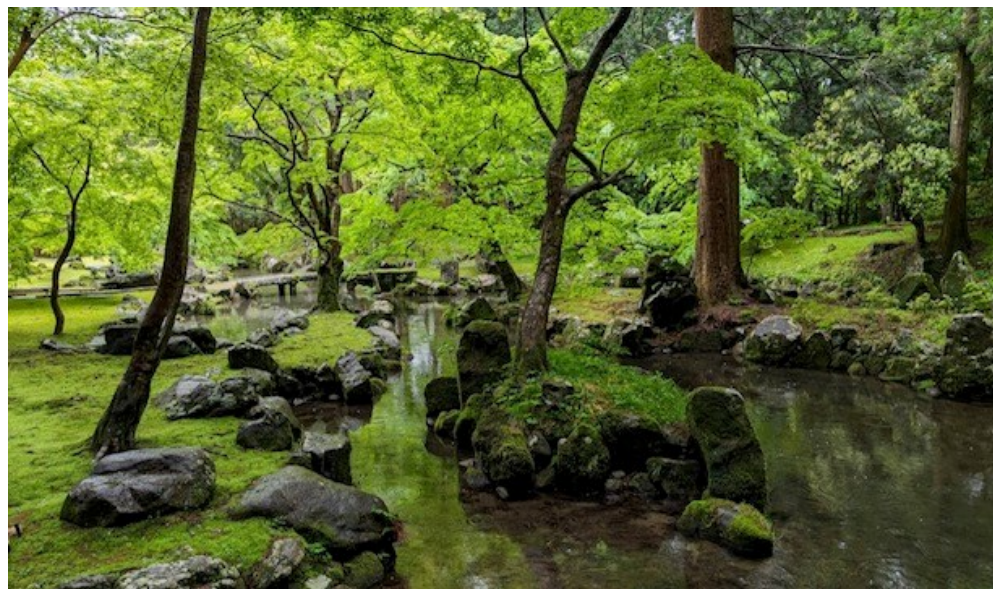
電話：048-613-7529 FAX：048-600-1922

ガーデンツーリズム登録制度 登録された計画の一覧

	登録部門	都道府県名	登録計画名	登録団体名
第7回 (R7.4.26)	周遊部門	三重県	伊勢国お庭街道	みえガーデンツーリズム協議会
	周遊部門	茨城県・栃木県・群馬県	季節の花でつながる北関東花回廊	北関東フラワーパークライン協議会
第6回 (R6.3.1)	探訪部門	広島県	ローズマインドに出会う旅	ばらのまち福山ガーデンツーリズム協議会
	探訪部門	群馬県	花と湯の町 なかのじょう	ぐんま花の駅ネットワーク推進協議会
第5回 (R5.6.10)	周遊部門	京都府	森の京都ガーデンツーリズム	森の京都ガーデンツーリズム協議会
	探訪部門	埼玉県	みよし野ガーデン里山探訪	みよし野ガーデンツーリズム協議会
第4回 (R4.4.27)	周遊部門	和歌山県	わかやま庭園文化と歴史回遊	和歌山県ガーデンツーリズム推進協議会
	周遊部門	宮城県	みやぎ蔵王ハーモニー花回廊	みやぎ蔵王ハーモニー花回廊推進協議会
	探訪部門	北海道	花と暮らす恵庭の花めぐり	恵庭ガーデンツーリズム協議会
第3回 (R2.10.17)	周遊部門	岡山県・広島県 島根県・山口県	雪舟回廊	雪舟回廊協議会
	周遊部門	東京都	むさしの・ガーデン紀行	むさしの・ガーデン紀行連絡協議会
第2回 (R1.10.7)	周遊部門	茨城県	いばらきガーデン&オーチャードツーリズム	茨城県公園間交流連携促進協議会
	周遊部門	神奈川県	湘南邸園文化ツーリズム	湘南邸園文化祭連絡協議会
第1回 (R1.5.30)	周遊部門	北海道	北海道ガーデン街道	北海道ガーデン街道協議会
	周遊部門	神奈川県	ガーデンネックレス横浜	ガーデンネックレス横浜実行委員会
	周遊部門	神奈川県・静岡県	富士・箱根・伊豆「皇室ゆかりの庭園」ツーリズム	富士・箱根・伊豆「皇室ゆかりの庭園」ツーリズム協議会
	周遊部門	新潟県	にいがた庭園街道	にいがた庭園街道ネットワーク
	周遊部門	静岡県	アメイジングガーデン・浜名湖	浜名湖ガーデンツーリズム推進会議
	周遊部門	宮崎県	宮崎花旅365	宮崎花旅365推進協議会

周遊部門

伊勢國お庭街道
～庭園を巡る令和のお伊勢参り～
みえガーデンツーリズム協議会



構成庭園例：北畠氏館跡庭園(三重県津市)

周遊部門

季節の花でつながる北関東花回廊
北関東フラワーパークライン協議会



構成庭園例：あしかがフラワーパーク(栃木県足利市)

伊勢國お庭街道 ～庭園を巡る令和のお伊勢参り～（三重県）

ストーリー・将来のビジョン

テーマ: ガーデンツーリズム(庭園観光)を通して
本来のお伊勢参りを復活すること

- 三重県には、「一生に一度はお伊勢参り」と言われるほど日本人の憧れの地である伊勢神宮が存在。江戸時代、多くの庶民が、お伊勢参りの前後に県内のさまざまな観光地を巡りながら宿泊。
- 将来ビジョン: 2033(令和15)年の第63回式年遷宮に向け、多くの参拝者に県内で宿泊・滞在いただけるよう、庭園のある街道周辺の食や歴史、伝統・文化、産業、花の名所等を組み合わせた周遊・滞在型のガーデンツーリズムの推進により、街道周辺に賑わいを創出する。

取り組み概要

- 取組主体: みえガーデンツーリズム協議会
- 構成団体:
 - ・会員(庭園)
 - ・オブザーバー(自治体)
 - ※三重県、桑名市、菰野町、鈴鹿市、津市、松阪市、玉城町
 - ・賛助会員(交通事業者、旅行会社、広告会社など)
 - ・協議会事務局(一般社団法人菰野町観光協会)
- 取組概要:
 - ① 広報事業(パンフレットやHP、インスタグラムなどのツール制作、広報パートナー制度創設など)
 - ② 共同キャンペーンツール制作(伊勢國お庭街道のスマートお庭印)
 - ③ 伊勢國お庭街道ツアー開発(団体・個人、含インバウンド)
 - ④ 参画庭園の拡大(R8以降)

構成庭園

7つの庭園は伊勢神宮へと続く街道沿いに存在。
各庭園管理者は、街道周辺を活性化し賑わいを創出するため、旅行者への情報発信や案内・おもてなしを積極的に推進。

- ① **六華苑(旧諸戸清六邸)**: 桑名市、公共、約18,000㎡
江戸時代の東海道唯一の海路である七里の渡しからほど近く、「山林王」と呼ばれた二代諸戸清六が作った庭園と邸宅。
- ② **横山氏庭園(通称: 菰野横山邸園)**: 菰野町、民間、846.1㎡
横山家に伝わる『伊勢三十三所観音霊地巡礼記』によれば、江戸時代、伊勢の参宮客が帰路に行った「伊勢三十三所観音巡礼」の巡礼路には、菰野の2つの観音が含まれた。重森三玲作庭の庭園。
- ③ **伊奈富神社庭園(通称: 七島池)**: 鈴鹿市、民間、約4,000㎡
江戸時代中期には花の名所としても認識され、伊勢参宮の人々も境内の古代庭園「七島池」とともに、景観を楽しんだことがうかがえる。
- ④ **真宗高田派本山専修寺 雲幽園**: 津市、民間、10,750㎡
街道の交差点という位置柄、古くからお伊勢参りの道中に参拝され栄えた、県唯一の国宝建造物を有する寺院。
- ⑤ **北畠氏館跡庭園**: 津市、民間、約850坪
日本三大武将庭園の一つ。当地域は北畠氏の城下町として栄え、江戸時代の宿場町は多くの参宮客で賑わった。
- ⑥ **旧長谷川治郎兵衛家**: 松阪市、公共、4,688.4㎡
伊勢街道沿いのおもてなしの心が残る松阪を代表する豪商の一つ。四季折々の風情を楽しむことができる庭園。
- ⑦ **玄甲舎(金森得水 別邸兼茶室)**: 玉城町、公共、826.44㎡
伊勢の参宮客が西国三十三所巡りの旅に出る際、玉城町はその出立の地であった。

伊勢國お庭街道 ～庭園を巡る令和のお伊勢参り～ (三重県)

対象地域

カッコ内は庭園管理者



②横山氏庭園(横山陽二)



⑤北畠氏館跡庭園(北畠神社)



⑦玄甲舎(玉城町)



①六華苑(桑名市)



③伊奈富神社庭園(伊奈富神社)



⑥旧長谷川治郎兵衛家 (特定非営利活動法人 松阪歴史文化舎)



④真宗高田派本山専修寺 雲幽園 (真宗高田派本山専修寺)

季節の花でつながる北関東花回廊（茨城県、栃木県、群馬県）

ストーリー・将来のビジョン

北関東三県は全国都市緑化フェアの開催を契機として、花と緑あふれる特色ある地域づくりを展開しており、特に国営ひたち海浜公園のネモフィラやコキア、あしかがフラワーパークの大藤などは、その知名度が国内に留まらず、国外にも広く知れ渡っています。

その他にも様々な花と緑あふれる名所が存在し、それぞれを代表する四季折々の花々により、多くの人を楽しんでいます。

当計画では、北関東三県の花と緑あふれる公園や庭園が一体となって「**花回廊**」を形成し、さらに地域の食・観光・宿泊とも連携することで、地域全体の活性化につなげていきます。

取り組み概要

- ・取組主体：北関東フラワーパークライン協議会
- ・構成団体：民間庭園管理者、公営公園管理者等14団体（事務局）茨城県、栃木県、群馬県公園所管課（オブザーバー）各県観光所管課

- ・活動の内容
 - 協議会HP設営
 - 共通チケット・駅PRブース
 - 現場勉強会
- ・今後予定している取組
 - 周遊スタンプラリー
 - モデルルートでのPR



構成庭園

積み重ねた経験、努力、創意工夫により、そこでしか見ることのできない絶景の花景色を有している庭園、公園で構成。

- ① 国営ひたち海浜公園（国交省、215.2ha）
- ② 偕楽園（茨城県、13.9ha）弘道館（茨城県、3.2ha）
- ③ いばらきフラワーパーク（茨城県石岡市、30ha）
- ④ 芝ざくら公園（栃木県市貝町、8ha）
- ⑤ 井頭公園（栃木県、93.3ha）
- ⑥ とちぎわんぱく公園（栃木県、37.2ha）
- ⑦ とちぎ花センター（栃木県、2.6ha）
みかも山公園（栃木県、166.5ha）
- ⑧ あしかがフラワーパーク（民間、10ha）
- ⑨ つつじが岡公園（群馬県館林市、39.95ha）
- ⑩ 敷島公園ばら園（群馬県前橋市、4.5ha）
- ⑪ 赤城自然園（民間、60ha）
- ⑫ Gunma Flower Park+（群馬県、18ha）



国営ひたち海浜公園



あしかが
フラワーパーク



赤城自然園

季節の花でつながる北関東花回廊 (茨城県、栃木県、群馬県)

対象地域

フラワーパークマップ
FLOWER PARK MAP



⑫ Gunma Flower Park+
(ぐんまフラワーパークプラス)
(群馬県前橋市)



⑪ 赤城自然園
(群馬県渋川市)



⑩ 敷島公園ばら園
(群馬県前橋市)



⑨ つつじが岡公園
(群馬県館林市)



⑧ あしかがフラワーパーク
(栃木県足利市)



⑦ とちぎ花センター
(栃木県栃木市)



⑦ みかも山公園
(栃木県栃木市)



⑤ 井頭公園
(栃木県真岡市)



⑥ とちぎわんぱく公園
(栃木県下都賀郡壬生町)



④ 芝ざくら公園
(栃木県芳賀郡市貝町)



② 弘道館公園
(茨城県水戸市)



① 国営ひたち海浜公園
(茨城県ひたちなか市)



② 偕楽園公園
(茨城県水戸市)



③ いばらきフラワーパーク
(茨城県石岡市)



第1回登録

北海道ガーデン街道

北海道旭川市、富良野市、帯広市ほか



真鍋庭園 (帯広市)

第1回登録

ガーデンネックレス横浜

神奈川県横浜市



日本大通り (横浜市)

第1回登録 富士・箱根・伊豆

「皇室ゆかりの庭園」ツーリズム

神奈川県箱根町、静岡県沼津市、三島市ほか



沼津御用邸記念公園
(沼津市)

第1回登録

にいがた庭園街道

新潟県新潟市、村上市、新発田市ほか



旧齋藤家別邸 (新潟市)

第1回登録

アメイジングガーデン・浜名湖

静岡県浜松市、湖西市、袋井市、掛川市



はままつフラワーパーク (浜松市)

第1回登録

宮崎花旅365

宮崎県宮崎市



フローランテ宮崎 (宮崎市)

第2回登録

いばらきガーデン& オーチャードツーリズム

茨城県水戸市、ひたちなか市、笠間市ほか



偕楽園公園 (水戸市)

第2回登録

湘南邸園文化ツーリズム

神奈川県小田原市、茅ヶ崎市、大磯町ほか



小田原邸園交流館 清閑亭
(小田原市)

第3回登録

雪舟回廊

岡山県総社市、島根県益田市、
山口県山口市、広島県三原市ほか



萬福寺庭園 (益田市)

第3回登録

むさしの・ガーデン紀行

三鷹市、調布市、小金井市ほか



都立野川公園
(三鷹市/調布市/小金井市)

第4回登録

わかやま庭園文化と歴史回遊

和歌山県和歌山市、岩出市、紀の川市ほか



金剛峯寺蟠龍庭 (伊都郡高野町)

第4回登録

みやぎ蔵王ハーモニー花回廊

宮城県川崎町、柴田町、蔵王町ほか



船岡城址公園 (柴田郡柴田町)

第4回登録

花と暮らす恵庭の花めぐり※
北海道恵庭市



ガーデンギャラリー（恵庭市）

第5回登録

森の京都ガーデンツーリズム
京都府亀岡市、南丹市、京丹波町ほか



千手寺（亀岡市）

第5回登録

みよし野ガーデン里山探訪※
埼玉県三芳町



三富今昔村（三芳町）

第6回登録

花と湯の町 なかのじょう※
群馬県吾妻郡中之条町



中之条ガーデンズ（吾妻郡中之条町）

第6回登録

ローズマインドに出会う旅※
広島県福山市



ばら公園（福山市）

伊勢國お庭街道

三重県桑名市、菰野町、鈴鹿市ほか



北畠氏館跡庭園（津市）

花でつながる北関東花回廊

茨城県ひたちなか市、栃木県芳賀郡、群馬県館林市ほか



あしかがフラワーパーク（足利市）

第7回登録：令和7年4月登録予定

登録計画数：19計画（令和7年4月時点）

※恵庭・みよし野・なかのじょう・福山が「探訪部門」、その他は「周遊部門」

■ ガーデンツーリズム登録制度の概要

- 日本には、日本庭園や花の公園など、地域ならではの特徴を持つ多様な庭園が存在し、観光客に人気を博していますが、その魅力を十分に伝え切れていない「隠れた庭園・花の名園」も数多くあります。
- 国土交通省は、地域の活性化と庭園文化の普及を図るため、各地域の複数の庭園の連携により、魅力的な体験や交流を創出する取組をガーデンツーリズムとして、その計画を登録し、支援する制度を平成31年4月に創設しました。

目的	複数の官民庭園の連携による魅力的な体験や交流を創出する取組を促し、もって地域の活性化と庭園文化の普及を図ること
制度名称	庭園間交流連携促進計画登録制度(ガーデンツーリズム登録制度)
登録対象	庭園間交流連携促進計画(ガーデンツーリズム計画) ⇒ 地域固有のテーマに基づき、複数の庭園が連携して実施する取組を定めた計画
登録申請部門	<u>周遊部門</u> 地域の風土や歴史を共通のテーマで反映した庭園を巡る周遊型のツーリズムの計画内容 <u>探訪部門</u> (R3.6 創設) 地域に住む人々の庭園文化形成の取組がツーリズムのテーマに発展した計画内容
計画の内容	1. 計画の名称及び登録申請部門 2. 計画のテーマ及び将来像(ビジョン) 3. 計画を構成する庭園等 4. 実施する事業 5. 協議会の構成員及び事業実施体制

■ 庭園間交流連携促進計画審査会委員 (敬称略 五十音順 ◎は委員長)

倉重 祐二	公益社団法人日本植物園協会 専務理事
小林 茂	株式会社 JTB パブリッシング ビジネスプロデュース部副部長 「JCB THE PREMIUM」「J-B Style」編集長
須磨 佳津江	フリーアナウンサー (元 NHK アナウンサー)
田中 伸彦	東海大学観光学部観光学科 教授
蓑茂 壽太郎(◎)	東京農業大学 名誉教授
八木 波奈子	有限会社ビズ出版 代表取締役

■ これまでの経緯、今後の予定

平成 31 年 4 月 11 日	登録制度要綱の公表、記者発表
令和元年 5 月 30 日	第 1 回登録、登録証交付式
令和元年 5 月 7 日	第 2 回登録、登録証交付式
令和 2 年 10 月 17 日	第 3 回登録、登録証交付式
令和 4 年 4 月 27 日	第 4 回登録、登録証交付式
令和 5 年 6 月 10 日	第 5 回登録、登録証交付式
令和 6 年 3 月 1 日	第 6 回登録、登録証交付式
令和 7 年 4 月 26 日	第 7 回登録、登録証交付式